

令和 3 年度

事業報告

社会福祉法人 遊佐厚生会

令和3年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

社会福祉法人遊佐厚生会は、社会福祉法人という公共的、非営利的、公益的な存在意義のもと、自律的、主体的な法人経営を目指しております。令和3年度においても法人経営の基本方針として、安全と安心の福祉サービスを提供すること、地域福祉に貢献すること、自律した経営の確立に努めることなど7項目を掲げ、各施設ではこれらを踏まえ施設ごとの理念、方針、計画を持って経営にあたってきたところです。

一方、法人が抱えるいろいろな課題の中、令和3年度においては経営改善プロジェクトを踏まえて、人件費の削減を目的に給与改定に取り組みました。

月光園では、入所利用状況については1年を通した1日の平均利用者数は微増であります。在籍者は減少し全体的な低下傾向にあります。短期入所では、コロナの予防対策による利用制限をしたことにより、年間稼働率が前年より低下しました。

ゆうとぴいでは、生活介護の1年を通した1日の平均利用者数は昨年と同様であります。就労継続支援B型の1日の平均利用者数は微減であります。

ゆうすいは、利用者の高年齢化は更に進んでおり入所利用状況は、年間退所者が前年度を上回ったことにより、延べ床数の年間稼働率は前年度より若干下回りました。短期入所は、定期利用者や長期利用者、入院の空床利用が増えた結果、前年度稼働率を上回る結果となっております。デイサービスについては、新型コロナウイルスの影響を受け、年間を通しては利用者が減少しました。7月ににしだてと統合したケアプランセンターについては、地域包括支援センターと連携を図ったことにより、ケアプラン作成件数、介護予防受託件数とも大幅に増加しております。

にしだては、利用者の平均年齢は若干高齢化しておりますが入所利用状況は、利用者の入院日数が短かったことや退所者が少なかったことにより空床が減少したため、年間稼働率は前年度より若干上回りました。短期入所は、空き情報のホームページへの掲載などにより、前年度を上回っております。ケアプランセンターは、7月1日よりケアプランセンターゆうすいと統合になっております。

2. 法人経営について

評議員会は、定時評議員会 1 回、臨時評議員会 1 回、年間計 2 回開催しました。定時評議員会では、事業報告と前年度決算の承認、理事・監事の報酬等支給総額の決定、理事、監事の選任等を審議し、決算（資金収支計算書）3 ヶ年推移等について報告をしました。また、臨時評議員会では新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

理事会は、年間計 9 回の開催となりました。議案のうち人事案件では常務理事の選定、評議員候補者の選定、理事候補者の決定、監事候補者の決定、理事長の選任、常務理事の選任、評議員選任解任委員の選任、苦情処理委員の委嘱など、事業案件では契約の締結、事業報告・事業計画など、予算等の案件では収支予算・補正予算・収支決算など、規程等の案件では、規程の一部改正等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績、重要事項の報告を行なっています。

議案数は、評議員会 12 件、理事会 51 件、計 63 件を提出し、全議案について原案どおり議決されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

人事案件	16 件
事業案件	25 件
予算・決算・補正予算案件	4 件
規程等（改正・設定）案件	18 件

経営会議は、経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席により毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実態の報告、内容分析、協議等を行なってきました。

令和 3 年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益 1,240,339 千円、前年比 99.99%で 180 千円減収、サービス活動増減差額は△169 千円で前年比 2,261 千円増となりました。経常増減差額については 9,470 千円、前年比 6,621 千円増となりました。

収益では、介護保険事業において施設介護料、地域密着型介護保険料について増となったものの、居宅介護料、居宅介護支援介護料について減となり、人

件費、事業費についてその費用が減少しました。

*法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

法人役員の人事のうち、評議員は、任期満了による改選期にあたり大江信子氏（商工会女性部長）、佐藤とよ氏（手をつなぐ育成会）、高橋俊子氏（ボランティア連絡協議会）が辞任し、谷地由美子氏（商工会女性部長）、伊藤新一氏（学識経験者）、箕輪真理子氏（ボランティア連絡協議会）が新たに後任評議員として選任されました。

理事についても、任期満了による改選期にあたり今野豊一氏（学識経験者）が退任し、堀賀多志氏（学識経験者）が後任理事として選任され、理事の互選により東海林和夫氏が理事長に、堀修氏が常務理事に選定されました。

職員採用については、正規職員 4 名を新規採用としました。契約職員から正規職員への登用はありません。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣、オンライン並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第 82 条の規定に基づき、5 名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。

年度当初には委員会を開催して、各施設の状況などの報告を行っております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつ苦情相談日を設け、利用者や家族等が気軽に申出ができるような環境を整えながら、苦情解決に対応いただきました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとびい・にしだての各施設で年間計 11 回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおりとなっております。

令和3年度 苦情申出・受付状況

相談事項	月光園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	0	0	0	0
看護に関するもの	2	0	0	0
金銭に関するもの	0	0	0	0
利用者同志に関するもの	1	0	0	0
施設サービスに関するもの	2	0	0	0
その他	0	0	1	1
計	5	0	1	1
申出利用者数	2	0	1	1

5. 情報開示について

事業運営の透明性を確保するため、社会福祉法や諸規程に基づく事業報告、収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

令和3年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における利用状況は、入所された方が5名、退所された方が8名、年度末に在籍されている方が70名でした。1年を通した1日の平均利用者数は70.8名、稼働率は101.2%となりました。前年度と比較すると1日の平均利用者数は1名の増という結果になりました。数値的には若干上向いた感はありますが、コロナ禍以前と比較すれば稼働率を含む全体的な業績は低下傾向にあります。施設の建替等を含む中長期計画の実現に向けて、利用者の高齢化・重症化を踏まえた今後の対応を模索していく必要を感じます。

短期入所では年間稼働率77.3%と前年より7%低下しました。在宅サービスゆえに、地域の感染状況から予防対応による利用制限をしたことが、稼働率に大きく影響しました。

相談支援センターにおいては、相談件数2,375件で前年より1,010件の増、利用計画作成件数は96件で31件の増、モニタリング件数は311件で12件の増となりました。『カフェ おんりー・わん』はコロナ禍の中で今年度も開催できませんでした。

ゆうとぴいにおいては、生活介護の1年を通した1日の平均利用者数は10.9名、稼働率109.2%と昨年と同じ結果になりました。生活介護は利用希望者が多く、安定的な傾向にあります。就労継続支援B型は1日の平均利用者数が2.9名、稼働率は28.6%となり、昨年より0.4名の減となりました。就労継続B型は利用登録者の人数が少なく、健康状態の変化で長期に休まれる利用者の状況が、稼働率に反映しました。利用者確保に向けた今後の対策が課題となっています。

障がい者施設全体の決算額は、サービス活動収益が485,547千円(720千円減)、同活動費用は469,024千円(2,634千円減)でした。従ってサービス活動増減差額は、16,522千円(1,913千円増)、経常増減差額においても20,589千円(3,180千円増)という結果となりました。

施設整備では、各施設において経年による設備の修繕、備品購入などを含む施設整備を計画的に実施しています。

障がい者支援施設 月光園事業報告

1. 生活支援について

- ・利用者や家族の意向や思いがニーズとして反映されるよう、情報の職種間共有がなされる機能的なサービス担当者会議の開催に努めました。
- ・利用者がひとりの人間として尊重され、身体的にも精神的にも心地よく過ごせる風通しの良いぬくもりのある施設づくりを目指しました。
- ・「虐待防止委員会」や「身体拘束適正化委員会」を中心として、ポスターの掲示や研修会を開催し、身体拘束に関する職員の意識の向上に取り組み、現状把握とその改善について定期的に検討しました。
- ・行事や教室活動を見直し、グループ活動を充実させる為に新しい行事を設け、利用者のニーズに応えました。

2. 医療と健康管理について

- ・日々の体調の変化を見逃さず、嘱託医・各医療機関と連携を取りながら、早期発見・早期治療、重症化の予防に努めました。
- ・感染症では新型コロナウイルス予防対策として、手洗や手指消毒を徹底し、密閉・密集・密接を避け換気に配慮し、感染予防行動の啓発や実行に努めました。また、利用者と職員に3回目のワクチン接種を完了する事ができました。

3. 栄養管理と給食について

- ・四季折々の旬の食材を使い、季節を感じられる献立づくりに努めました。
- ・安心して食事ができるよう専門医の指示を受け、それぞれの機能に合わせた食事の提供を行いました。
- ・各職種と連携し、利用者の栄養支援計画に基づいた支援を行いました。

4. リハビリ活動について

- ・利用者一人一人のニーズに寄り添ったリハビリ目標を立案し、機能訓練室や生活棟を活用した機能訓練を実施しました。
- ・創作活動では個々の得意分野を生かした、楽しみながら取り組める作業などを季節毎に提供し、支援してきました。
- ・生活介護や短期入所を利用される方には、在宅での生活についての相談やトレーニングの時間を設け、日常生活における留意点や安全対策の助言などの支援を行いました。

5. 職員研修について

- ・外部研修の開催情報を公開し自主的な参加を呼びかけ、適任者への受講の声掛けも行いました。内部研修では職員が密にならず少人数で行えるDVDやPCを活用した動画視聴を多くし、職員全員が研修に参加できるようにしました。
- ・利用者の重度化により喀痰吸引等業務の必要性が高まり、生活支援員を喀痰吸引等研修に参加させ有資格者を増やすことができました。

6. 家族・地域との連携について

- ・コロナ禍で家族と一緒に行事や家族会事業が行えない中、電話やハガキなどで利用者の近況を伝えました。また、窓越し面会やオンライン面会で家族とコミュニケーションをとられるよう心掛けました。
- ・ホームページはより見やすく、わかり易い情報・状況の発信を心がけ、月光園だよりでは行事や事業の取り組み、施設生活の様子を家族や地域の関係者に紹介することができました。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者の生命と安全の確保に努めました。
- ・実際の夜間に通報避難訓練を実施し、暗闇での避難訓練の経験を通して、日中の夜間想定訓練を意義のあるものにしました。
- ・防災の理解を深める為の内部研修を行うことができました。

8. 短期入所サービスについて

- ・利用者、家族との信頼関係・コミュニケーションを大切にした取り組みに努めました。また、コロナ禍の中、できる限りの安心・安全と不安なく利用していただけるように心掛けました。
- ・新規利用者の方が安心して利用が出来るよう、利用日数、生活様式、居室環境など本人・家族の要望に配慮したサービスの提供に取り組みました。
- ・各事業所（市町村含む）や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援となるように努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

1. 相談支援事業について

- ・本人の思いに寄り添い、その人らしく、そして家族の負担やこれからの生活を考慮したサービスを利用しながら、住み慣れた地域で生活していけるようサービス等利用計画の作成に努めました。

2. 関係機関との連携について

- ・行政、保健師、児童発達支援事業所、酒田特別支援学校、放課後等デイサービス事業所等の関係機関と連携し、幼少期から専門的なサポートが受けられるよう情報交換や情報共有に努め、的確に支援が受けられるよう努めました。

3. 相談支援の質の向上について

- ・今年度もオンラインの研修に多く参加することができました。対面型でなくても ZOOM を使用し、行政や他事業所の方々と直接、意見交換をする機会を持つことができ、ネットワークの構築に努めることができました。

令和3年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	15	12	5	4	0	36
女	12	14	5	2	1	34
計	27	26	10	6	1	70

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	2	1	0	0	3
	女	1	0	1	0	2
	計	3	1	1	0	5
退所		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
	男	1	0	0	3	4
	女	0	0	2	2	4
	計	1	0	2	5	8

3. 年齢別利用者数

	～19歳	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	計			
男	0	0	1	3	8	20	4	36			
女	0	0	1	4	8	17	4	34			
計	0	0	2	7	16	37	8	70			
平均年齢		61.4 歳		最高齢		83 歳		最年少		34 歳	

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	0	20	14	1	35	0	0	7	0	0	2	0	79
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	49	41	34	30	31	30	40	49	45	20	4	12	385
人数	73	66	50	44	54	39	65	80	72	33	7	17	600

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	7	11	4	1	2	11	36
女	9	8	0	1	3	13	34
計	16	19	4	2	5	24	70

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	2149	2276	2432	2788	2883	3058	2853	3311	3325	2278	876	2587	30816

8. リハビリ項目別（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	758	667	714	770	770	852	767	882	851	632	242	856	8761
手指訓練	129	134	155	144	150	186	176	168	187	135	59	141	1764
言語訓練	130	28	117	144	158	185	149	183	173	108	44	129	1520
関節可動域	306	273	332	278	270	345	302	380	366	266	110	388	3616
音楽療法	305	622	576	842	871	805	842	932	953	617	207	425	7997
ADL拡大	290	306	309	343	377	390	369	440	447	305	131	391	4098
レク療法	5	0	3	2	3	0	1	0	0	0	0	9	23
運動療法	166	182	199	213	236	241	194	252	265	176	65	214	2403
物理療法	60	64	55	52	48	54	52	74	83	38	18	34	632
自然療法	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	72	85	107	94	73	34	39	63	42	32	75	30	746
精神科回診	19	23	20	18	17	17	22	15	18	16	17	11	213
嚥下往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注射・点滴	7	31	26	53	35	1	10	36	12	0	67	2	280
褥瘡処置	30	27	51	44	49	40	43	41	29	27	23	29	433
瘡処置	209	209	253	220	242	176	231	235	252	252	198	255	2,732
軟膏処置	446	380	473	442	462	355	363	411	399	282	233	324	4,570
疼痛	108	92	102	107	114	85	90	99	100	69	60	115	1,141
点眼	143	151	114	137	145	138	145	148	148	147	127	132	1,675
膀胱洗浄	84	82	69	89	83	77	83	82	85	87	75	92	988
浣腸60ml	6	10	5	6	7	6	14	2	6	4	8	4	78
排便坐薬	250	236	199	248	287	264	271	292	318	300	275	279	3,219
採尿	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
採血	15	52	1	7	13	7	2	55	8	1	10	7	178
導尿	5	5	10	6	0	4	7	3	4	1	1	4	50
経管栄養	689	676	770	778	839	633	727	705	711	730	600	676	8,534
留置カテーテル	172	190	185	202	202	257	261	269	270	279	252	234	2,773
吸引	286	282	329	311	350	135	282	335	184	259	268	80	3,101

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	5	1	2	4	1	2	0	1	1	2	1	2	22
庄内余目病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊佐病院	0	0	0	1	2	2	0	1	0	1	1	2	10
その他	1	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	6
計	6	1	2	5	3	5	2	2	2	4	2	4	38

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	6	7	4	5	5	4	5	7	3	3	2	4	55
日本海総合病院	7	11	10	10	7	9	11	8	5	7	5	9	99
佐々木歯科医院	4	2	1	1	1	3	1	2	2	0	0	2	19
庄内余目病院	2	0	0	3	1	0	2	0	1	1	1	1	12
その他	4	3	3	5	4	4	3	5	1	1	2	1	36
計	23	23	18	24	18	20	22	22	12	12	10	17	221

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障害支援区分					平均障害支援区分
	3	4	5	6	計	
男	0	6	13	17	36	5.3
女	0	6	5	23	34	5.5
計	0	12	18	40	70	5.4

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	22	8	46	47	44	46	46	46	44	31	4	22	406
延べ日数	79	45	162	160	151	157	148	152	151	111	15	80	1411
稼働率（%）	52.7	29	108	103.2	97.4	104.7	95.5	101.3	97.4	71.6	10.7	51.6	77.3

令和3年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	15	2	7	9	12	3	19	10	1	9	5	4	96
モニタリング件数	33	18	29	32	13	37	22	16	26	30	16	39	311
相談回数	261	158	252	180	234	201	178	128	163	157	186	277	2375
前年度作成件数	15	3	9	5	4	2	2	11	0	9	3	2	65
前年度モニタリング件数	30	15	31	28	16	27	34	17	30	28	16	27	299
前年度相談回数	115	113	87	127	71	125	90	112	100	110	133	182	1365

令和3年度 ボランティア受入状況

〈団体の部〉

計 1 団体 延 30 名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	民生児童委員奉仕活動	遊佐町	6/21 (水)	草むしり奉仕	25
2	中高生ボランティア	遊佐町	1/5 (水)	貼り絵飾り持参	5

〈個人の部〉

計 1 名 延 9 名

敬省略

NO	個 人 名	期 日	活 動 内 容
1	梅津幸士	毎月第二水曜日 4月14日・5月12日・6月9日 7月14日・8月11日・9月8日 10月13日・11月10日・12月8日	傾聴(オンライン)

令和3年度 実習・施設見学受け入れ状況

延 6 名

NO	月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	人 数
1	6月18日	ショート利用希望者	施設見学	3
2	11月25日	ショート入所希望者	施設見学	3

令和3年度 栄養管理状況

区分 月別	栄養量										給食費			
	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンC	ビタミンB1	ビタミンB2	総額	1人1日	1人1ヶ月	給食延人数		
	kcal	g	g	mg	mg	mg	mg	μg	円	円	円	人		
4月	1,850	69.4	46.7	558	8.8	87	0.95	662	1,936,380	901	27,040	6,445		
5月	1,835	68.1	48.8	544	8.2	87	0.98	572	1,986,660	901	27,922	6,617		
6月	1,865	68.0	49.1	570	8.9	95	1.03	691	1,974,060	901	27,042	6,570		
7月	1,820	68.8	47.5	560	8.5	77	1.01	687	2,021,580	902	27,952	6,726		
8月	1,821	67.2	46.5	535	8.1	77	0.91	437	2,040,700	902	27,947	6,791		
9月	1,840	68.6	47.6	552	8.3	83	0.95	604	1,925,320	902	27,045	6,407		
10月	1,828	67.9	49.5	554	8.4	82	0.99	493	2,064,720	902	27,950	6,870		
11月	1,832	67.6	46.9	560	8.4	85	0.99	556	1,970,620	902	27,052	6,556		
12月	1,882	66.1	48.8	552	8	90	0.89	665	2,005,460	902	27,954	6,672		
1月	1,819	66.8	45.9	579	8.5	91	0.98	640	1,985,920	901	27,945	6,609		
2月	1,841	67.3	45.8	589	8.3	93	0.9	566	1,793,940	900	25,203	5,979		
3月	1,841	67.6	47.7	577	8.3	100	0.95	697	1,977,480	901	27,928	6,585		
合計	22,074	813	571	6,730	101	1,047	12	7,270	23,682,840	10,816	328,981	78,827		
月平均	1840	67.8	47.6	561	8.4	87	0.96	606	1,973,570	901	27,415	6,569		

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンC
kcal	g	g	mg	mg	mg
1840	67.8	47.6	561	8.4	87

1人1日当たり給食費の割合		
朝食	昼食	夕食
200円	380円	320円

令和 3 年度 防災活動報告

月 日	訓 練 名 称	訓 練 内 容
4 月 27 日	職員通報訓練	119 番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練を行う。月光園、ゆうとびい対象者全職員 5 月 20 日第一回防災会議開催
6 月 24 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5 人一組で 2 回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練 (さすまた使用方法) 非常用発電機始動操作訓練 同日、第二回防災会議開催
8 月 27 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5 人一組で 2 回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練 (さすまた使用方法) 非常用発電機始動操作訓練 *9 月 1 日防災食提供
10 月 14 日	地震時通報避難訓練 昼間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	昼間時、吹浦沖 10 km で M6 の地震発生想定 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験することが目的 消火器訓練 非常発電機起動訓練 同日、第三回防災会議開催
10 月 19 日	BCP 訓練 月光園被災想定	安否メール使用し返信、情報共有法人災害対策本部設置の手順確認と役割の確認 参加施設 月光園 ゆうすい にしだて
12 月 9 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5 人一組で 2 回の訓練を行う 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練 (さすまた使用方法) 非常用発電機起動訓練 同日、第四回防災会議開催
1 月 25 日	職員通報訓練	119 番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練を行う。月光園、ゆうとびい対象者全職員

令和3年度 月光園年間事業報告

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
観覧会		グループ外出	グループ外出	七夕 夏祭り	グループ外出		芋煮会 お楽しみ会	グループ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り
家族	新型コロナウイルス感染症の予防対策で全ての事業が中止となりました。											
教室	カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル	釣り教室 カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル
給食	開園記念日献立 春ちらし献立 鶴桜会献立	端午節句献立 春山菜献立 お楽しみ献立	笹巻き(実演) 夏バテ予防献立 お楽しみ献立	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 精進料理献立 お楽しみ献立 セレクト献立	秋彼岸献立 防災献立 お楽しみ献立	芋煮会献立 秋祭り献立 実りの秋献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立 大晦日献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	節分献立 鰯腹献立 お楽しみ錦献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立 お楽しみ献立
看護	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定	体重血圧測定 胸部レントゲン	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査 インフルエンザ 予防接種	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	ふれあい相談日 防災訓練	ワックス掛け 下半期監査 防災訓練	ワックス掛け 防災訓練	月光園日より発行 ふれあい相談日		東北ブロック施設 職員研修会 ワックス掛け	上半期監査 ふれあい相談日 防災訓練 BCP訓練	月光園日より発行 予防接種	防災訓練	防災訓練 ふれあい相談日		月光園日より発行
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> *利用者懇談会 (毎月) *給食懇談会 (年3回) *あゆみ会運営委員会 (毎月) *喫茶 (毎月) *交流喫茶 (毎月) *グループ外出 (通年) 	<ul style="list-style-type: none"> *企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービス担当者会議 (随時) *サービス向上委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回) 	<ul style="list-style-type: none"> *定例会議 (毎月) *衛生委員会 (年4回) *防災委員会 (年3回) *給食委員会 (年4回) *感染症対策委員会 (年3回) *虐待防止委員会 (年4回) *身体拘束適正化委員会 (年4回) 	<ul style="list-style-type: none"> *企業会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービス担当者会議 (随時) *サービス向上委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回) 	<ul style="list-style-type: none"> *衛生委員会 (年4回) *防災委員会 (年3回) *給食委員会 (年4回) *感染症対策委員会 (年3回) *虐待防止委員会 (年4回) *身体拘束適正化委員会 (年4回) 	<ul style="list-style-type: none"> *上半期監査 ふれあい相談日 防災訓練 BCP訓練 	<ul style="list-style-type: none"> *嘱託医 (内科・麻酔科) 回診 (週2回) *嘱託医 (精神科・神経内科) 回診 (月1回) *嚥下診断 (年1回) *職員健康診断 (年1回)*夜勤者2回 (月1回) *車椅子・補装具点検 (月1～2回) *訪問理美容 	<ul style="list-style-type: none"> *嘱託医 (内科・麻酔科) 回診 (週2回) *嘱託医 (精神科・神経内科) 回診 (月1回) *嚥下診断 (年1回) *職員健康診断 (年1回)*夜勤者2回 (月1回) *車椅子・補装具点検 (月1～2回) *訪問理美容 				

多機能型事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

- ・ 個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの日常生活を送る上で必要な介護や支援を行いました。また、生活意欲の向上や、社会生活の自信につながるように創作活動や、行事などを実施しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の予防対応により、例年実施している個別外出は行いませんでしたが、人混みを避けた上で紫陽花見学、紅葉狩り、定期的なドライブ等を実施しました。

2. 就労継続支援B型について

- ・ 利用者の意向を踏まえ、自立した日常生活や、生き生きとした社会生活を営めるように、就労活動・生産活動の機会を提供し、活動を通じて就労への意欲や知識・能力の向上が図れるように努めました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の予防対応により、今年度は、外部での販売活動は控えましたが、受託事業を中心に就労作業に取り組み、設定した目標工賃（13,629円）を達成することができました。

3. 健康管理について

- ・ 家族と連携を図り、利用の前に健康チェックを行い、利用時も検温を実施して健康状態の把握に努めました。看護師が毎月来所し、体重・血圧測定を実施し、随時家族に報告しながら体調の把握に努めました。
- ・ 利用時は手洗いやうがいの励行に努め、感染予防の意識づけを図りました。
- ・ 体操やウォーキング（室内）等を実施し、体力の維持に努めました。

4. 食事について

- ・ 配食事業者と連携し、食べやすく、バランスの良い食事の提供に心がけました。毎月の献立表を準備し各家庭に配布しました。
- ・ 利用者と一緒に食卓の準備や配膳を行い、「食」へ関心を促し、楽しく、安全に食べていただけるように努めました。

5. 家族との関わりについて

- ・ 家族と定期的に面談や電話での状況確認を行い、個別支援目標の説明を通して、提供する支援やサービスに対しての共通の認識が持てるように努めました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の予防対応により、家族会事業で例年行っている会食は行いませんでしたが、家族会奉仕活動は感染の状況を確認しながら行うことができました。
- ・ 事業所内への出入りが自由にできないため、日々の活動等を写真に撮り、定期的に家族に配布して事業所内での活動等の様子を知っていただけるように努めました。

6. 地域社会との交流について

- ・ 新型コロナウイルス感染症の予防対応により、事業所内へのボランティアの受け入れ、保育園・学校等との外部との交流は控えました。事業所内では行事の際に練習を兼ねて紙芝居を披露することができました。
- ・ 東京パラリンピックに伴う聖火フェスティバル（採火式）に利用者が参加しました。
- ・ まるっと遊佐まつりへの作品展示、生涯学習センターでのゆうすいカフェに参加しました。

7. 職員の資質向上について

- ・ 多様化する利用者のニーズに対応できるように、職場外の研修に参加し、専門知識と技術の習得に努めました。
- ・ 外部研修等は情報を回覧・周知し、オンラインも活用して研修に参加しました。

8. 事故及び災害の防止対策について

- ・ リスクマネジメントへの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み、原因究明・再発防止に努めました。
- ・ 防災計画に基づいた避難訓練の実施と、関係機関との相互協力体制を築けるように努めました。
- ・ 設備の保守管理を定期的に行い、電気機器、火気の取り扱いに注意し、安全対策に努めました。

令和3年度 多機能型事業所ゆうとぴい利用者の状況

I. 生活介護 14名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	7	1	0	8
女	5	1	0	6
合計	12	2	0	14

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	4	0	4	0	0	0	8
女	0	5	1	0	0	0	0	6
合計	0	9	1	4	0	0	0	14
平均年齢 29.5歳 最高齢 42歳 最年少 20歳								

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均 4.6							計
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
男	0	0	0	4	2	1	1	8
女	0	0	0	0	0	3	3	6
計	0	0	0	4	2	4	4	14

II. 就労継続支援B型 7名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	4	0	1	5
女	2	0	0	2
合計	6	0	1	7

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	3	2	0	5
女	0	0	0	0	2	0	0	2
合計	0	0	0	0	5	2	0	7
平均年齢 58.4歳 最高齢 68歳 最年少 51歳								

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均 2.8							計
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
男	0	0	2	1	1	1	0	5
女	0	0	2	0	0	0	0	2
計	0	0	4	1	1	1	0	7

Ⅲ. 日中一時支援 2名 * 1名生活介護と重複

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	0	0	0	0
女	2	0	0	2
合計	2	0	0	2

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	0	0	0	0	1	2
合計	0	1	0	0	0	0	1	2

○ 防災活動の状況

月日	活動内容	備考
4月 27日	職員通報訓練	火災一斉メール
7月 9日	地震想定避難訓練	避難誘導訓練 消火手順訓練
10月 19日	法人BCP訓練	職員一斉メール
1月 25日	職員通報訓練	火災一斉メール
3月 11日	火災想定避難訓練	避難誘導訓練 消火手順訓練

○ ボランティア受け入れ状況 (団体・個人)

NO	ボランティア名	期日	活動内容	人数
1	民生委員	6月 21日	外周草取り作業	6
2	家族会奉仕活動	7月 28日	事業所窓拭き、洗浄	7
3	家族会奉仕活動	11月 10日	事業所窓拭き	8

○ 体験実習受け入れ状況

実習団体名	期日	実習内容	人数
酒田特別支援学校 (高等部2年生)	6月 16日~29日	産業現場等 における実習	1
酒田特別支援学校 職員施設体験研修	8月 2日	事業所体験	1
酒田特別支援学校 (中学部3年生)	11月 2日~5日	職場体験	1

令和3年度 ゆうとぴい 年間事業実施状況

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見		紫陽花見学	紫陽花見学	関係記念日		紅葉狩り		クリスマス会	正月行事	節分豆まき	ひな祭り
家族	総会 (書面決議)		奉仕活動 (窓拭き)	奉仕活動 (窓拭き)				奉仕活動 (窓拭き)				家族役員会
施設												
交流												
地域			民生委員 (草取り)		ゆうすい (カフェ) 聖火フェス ティバル		まると遊佐 まつり(作品 展示)		ゆうすい (カフェ)			
健康	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 医師回診 新型コロナ ワクチン接種1	体重血圧測定 新型コロナ ワクチン接種2	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 インフルエン ザ予防接種	体重血圧測定 医師回診	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 新型コロナ ワクチン接種3
管理	通報訓練 (月光園)	ふれあい相談 日 下半期監査	酒田特別支援 学校実習	避難訓練 (地震)	ふれあい相談 日 酒田特別支援 学校先生体験 実習	消防用設備点 検	ワックス掛け 法人BCP訓 練(一斉メー ル) 実地指導	ふれあい相談 日 酒田特別支援 学校実習 上半期監査		通報訓練 (月光園)		避難訓練 (火災) 消防用設備点 検
定例	ミーティング (週1回) ウオーキング (週2回) * 映画会(月1~2回) * カラオケ(月1~2回) * 習字(月1回)			例会 定會	* 職員会議(随時) * サービス担当者会議(月1回) * 企画会議(毎月) * 虐待防止委員会(年3回)							* 嘱託医回診(年2回) * 職員健康診断(年1回) * 美化活動日(月2回)
定例									定業			

令和3年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

まず初めに、令和4年2月3日にゆうすいユニット棟より新型コロナウイルス感染症陽性者が確認されクラスターが発生しました。庄内保健所、感染症の専門家、関係機関の指導をうけて対応に努め、3月3日より通常の業務に戻ることができました。今後も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、感染の予防に全力をあげて取り組んで参ります。また、職員の派遣や、支援物資の提供と、庄内保健所、感染症の専門家、関係機関の皆様のご支援に対し感謝申し上げます。

令和3年度におけるゆうすいの入所利用状況は、3月末現在79名の在籍者数で1名欠員となりました。年間退所者が29名と前年度より7名多く、退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院も含めると年間603床に上り、年間稼働率は97.8%と前年度より0.8%下回りました。退所者の内訳は、長期入院による退所が12名、入院先での死亡退所が2名、また、施設で亡くなった17名のうち13名の方に看取り介護を実施しました。平均年齢は、88.7歳と前年度より0.5歳高齢化しているものの平均介護度は3.9と前年度より0.1下がりました。

短期入所は、定期利用者や長期利用者、入院の空床利用が増えた結果、年間稼働率は83.3%と前年度を4.4%上回る結果となりました。

デイサービスセンターは、2月に同敷地内事業所から新型コロナウイルス感染症陽性者発生のため25日間の休業をせざるを得ませんでした。そのため、年間稼働率は76.7%と前年度を3.3%下回る結果となりました。今後も稼働率を維持することが重要です。「いきいき元気教室」は、全コース開催で、延べ300名の参加がありました。コロナ禍において規模を縮小しながら、継続して開催することができました。

ケアプランセンターは、7月ににしだてと統合し、年間ケアプラン作成件数延べ1,693日件(プラス472件)、介護予防受託件数延べ361件(プラス124件)となりました。地域包括支援センターと連携を図り、支援困難ケース等への積極的な対応や、利用者が地域での生活を豊かに継続できるよう、地域における特性や課題、意見等の収集に努め、必要に応じ、インフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。地域包括支援センターは、専門職4名体制でスタートし、7,665件の相談に対応し昨年よりも81件上回っています。三者合同会議では、複数の問題を抱える困難ケースについての共有・連携を図ったり、保健福祉ガイドブックも5月に発行し関係各所に配布することができました。認知症に関する事業については認知症サポーター養成講座で、遊佐中2年生や行政職員、消防署員を対象とした講座を行いました。

これら、ゆうすい全体の実績を事業活動計算書で見ると、サービス活動収益は前年比100.9%の566,556千円(4,851千円増)と伸びが見られたものの、同活動費用も人件費や福利厚生費の費用が増え、前年比100.8%の556,525千円(4,504千円増)となり、活動増減差額は10,030千円(347千円増)、経常増減差額においても14,338千円(3,893千円増)という結果でした。施設整備では、既存棟遊歩道舗装工事(3期目)と、ユニット棟特浴設備更新工事を実施しました。また、建設積立資産に10,100千円を積み立てることができました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- ・ 利用者の楽しみや趣味について傾聴し、畑作り、軽体操、手芸等、個別の対応またはグループ単位での対応を行いました。
畑作りでは、春の種まき、収穫、調理に至るまで役割を持ち関わる事で喜びを感じて頂く事が出来ました。外出は新型コロナウイルス感染予防から今年度も控えることとなり、グループやユニット内の生活の中で季節を感じられるような工夫を行いました。
- ・ 認知症や排せつ支援等の研修に積極的に参加し、他職員に対して伝達研修を行い良質なサービス提供に努めました。
- ・ 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最後まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、13名の方の看取りを実施しました。
- ・ グループ会議等で「ひやり・はっと」報告の振り返りを行い、事故防止対策に取り組みました。又、年2回の「虐待の芽チェックリスト」を行い、アンケート結果を職員全員に報告する事で利用者の尊厳を守るケアに取り組みました。
- ・ 施設内の整理整頓、居室の環境整備、清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- ・ 食事から季節を感じていただけるよう、献立に旬の食材や、季節ごとの行事食を取り入れました。また、給食委員会での意見や嗜好調査の結果をもとに、各部署希望献立やばたもち、いなり寿司の日などを設け、利用者が生活への楽しみを感じることできるような安全でおいしい食事の提供に努めました。
- ・ 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護と連携し、食事形態の変更や量の調整、補食の追加等の対応を行い、低栄養の改善や疾病の悪化防止に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 年々施設での看取りを希望される方が多いなか、入居者、家族との信頼関係を築き上げ、丁寧な説明と対応は必須であり、容態の変化に伴い関連職種との情報共有・連携に努め、利用者一人一人の尊厳を守り最期まで自分らしく過ごしていただけるよう相談対応に努めました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響を実際に受け、35名のコロナ陽性者が発生しました。感染者の内訳は、職員16名、入所者16名、ショート利用者3名であり、収束するまで約一ヶ月を要しました。
この教訓を活かし、感染を「持ち込まない、持ち出さない」を原則に、職員の体調管理の徹底、平時における標準感染予防対策の継続、全職員が同じ知識で意識を高め、感染防止に当たっていくことが重要と認識しました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 日常生活の中で現在の身体能力を最大限活用できるよう、利用者ひとり一人に適した機能訓練計画に努め、取り組みを行いました。
- ・ 体操を実施したり、折り紙や貼り絵などの作業活動を通して、利用者同士の交流が図れるように支援しました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 家族、医療機関、ケアマネジャーと情報を共有し連携をとりながら、緊急時の速やかな対応調整に努めることができました。
- ・ 新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりに合った居室環境の整備や生活の充実に努めました。
- ・ 余暇活動においては、それぞれの身体機能に合った内容で、体操や脳トレ、料理サークル等を行い、楽しんでいただけるよう努めました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で今出来る事を継続して、いきいきと生活して行けるように身体機能の維持に心掛けました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響により外部施設の見学や研修には参加できませんでしたが、ポイント制度の導入により、楽しみを持ちながら利用して頂く事で利用者の拡大に繋がりました。
- ・ 施設内の整理整頓・環境美化に取り組み皆さんがくつろげる空間作りに努めました。
- ・ 業務手順書に沿った介護支援に取り組み、介護事故、「ひやり・はっと」の削減に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・ 行事食を充実させ、四季折々の郷土色あるおいしい食事の提供に努めました。
- ・ 利用者の食事形態の変化や食事制限などに、その都度対応した食事提供に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 利用者の重度化・多様化に適切な対応ができるよう、職種間で連携するとともに、医療に関する情報の共有や知識の向上に努めました。
- ・ 高齢化に伴い増えつつあるデイサービス利用中の救急対応について部署内で研修を行い、対応についてのフローチャートを作成しました。
- ・ 新型コロナ対策として、手洗い・うがい・マスク着用をはじめとした感染予防の周知・徹底に努めました。外部からの出入りが最も頻繁な特性を持つ部署であり、利用者を取り巻く環境も多様かつ流動的であるため、症状がある方や遠方

の親族と交流のある方の利用可否などの判断には特に慎重を期し、関連職種で検討を行って判断しました。

- ・ 同施設内でコロナ罹患者が発生した際はやむなく営業を停止し、近隣地域や利用者様への感染拡大の防止に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 新型コロナウイルスの影響により外出等は控えましたが、季節の行事、利用者の交流を意識したレクリエーションや認知症予防に効果があるミュージックケアを毎月取り入れ、季節行事、利用者間の繋がりや交流を意識した余暇活動に努めました。

5. 介護予防について

- ・ 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い口腔機能維持については歯磨き指導等行ない重度化防止に努めました。

6. 地域とのつながりについて

- ・ 自立支援型地域ケア会議に参加し、地域の情報交換には積極的に参加しました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響により地域の健康教室等も自粛が多く、「ゆうすい出張講座」の依頼もありませんでした。

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・ 自立した生活を送れるように、利用者・家族の思いや要望等を傾聴しその上で課題分析を行い、必要な介護サービスやインフォーマルサービス利用を提案するケアプランを年間 1,693 件、介護予防ケアプランでは実件数 361 件作成しました。
- ・ 懇切丁寧な説明を心がけ、利用者・家族が情報を得やすいようにわかりやすい資料を準備・更新しています。
- ・ 7月の統合により、ケアマネジャーの人数が増えたことで相談等に対応しやすい状況をつくることが出来ました。

2. 他機関との連携について

- ・ 利用者、家族、関係機関との連携を密にし、状態に変化があればその都度、また更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し、情報共有を行いました。
- ・ 在宅生活を町内で支えるためにも、行政機関や各サービス事業所、他介護支援専門員等と連携を図りました。
- ・ 病状に合わせた生活を続けるために、介護、医療などが切れ目なく提供できるよう主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- ・ 支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高め、ケアプラン会議や事業所内研修を定期的に行い、一人ひとりの資質向上に努めました。
- ・ 介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深め、研修会や会議を通して自己研鑽するよう努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 自立支援型地域ケア会議に事例提供して、自立した日常生活を営むために必要な支援について他専門職と検討を重ね、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- ・ 地域における特性や課題について地域に出向き、意見等の収集に努め把握できるようにしました。必要に応じ、インフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 地域の身近なワンストップサービスの相談窓口として、集落ごとに行っている百歳体操や社会福祉推進委員会(区長会)に出向き、周知を図りました。総合相談件数は7,665件(前年度7,584件)と相談件数は増加しています。
- ・ 三者合同会議(健康福祉課・社協・包括)を年8回開催し、複数の問題を抱える困難ケースについての共有と連携を行いました。三者で取り組みした保健福祉ガイドブックは5月に発行し、関係各所に配布しました。

2. 権利擁護事業について

- ・ 独居、高齢者世帯を中心として、実態把握のための訪問を行い、必要に応じて関係構築のために定期的に訪問し、関係機関や様々な制度に結びました。
- ・ 虐待の疑いのあったケースに対しては、事実確認の他、関係者からの聞き取りなど慎重に対応を行い、継続的に状況の把握に努めて対応にあたりました。
- ・ 成年後見制度の申し立て手続きまでは至りませんでした。必要と思われるケースに対し、関係機関に繋ぎ対応にあたりました。施設の内部研修会の講師として虐待防止の啓発に努めました。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」の事務局として、年間4回の定例会を通して会員相互の交流や資質向上に向け、事例検討会や研修会を企画し開催しました。
- ・ 困難ケースに対し、今年度は8回(5件)の個別ケース会議を開催し、関係機関とのケースの課題共有と今後について話し合いを行いました。また、居宅の介護支援専門員への助言やカンファレンスへの同席など後方支援を行い、課題解決に向けて協働しました。
- ・ 医療と介護の連携に向け、地域住民への普及啓発のために「エンディングノート」の作成と普及のための講演会を開催しました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 運動や活動に参加するきっかけづくりとして遊佐町総合事業「いきいき元気教室」に勧誘し、春コース 11 名、秋コース 12 名、冬コース 12 名が利用し、運動・口腔・栄養、認知機能・閉じこもりの予防に繋がりました。
- ・ 自主的活動の場(通いの場、百歳体操等)に年間 7 回参加し、保健師と連携して活動を支援しました。また、出張講座の講師として、集落のサロンに出向きました。
- ・ 事業対象者、要支援者の介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務については、11 か所の事業所に業務委託を行いました。

5. 認知症に関する事業について

- ・ 認知症サポーター養成講座は、遊佐中学校 2 年生を含め 5 回開催し、延べ 232 名が受講しました。行政担当者の積極的な働きかけもあり、今年度初めて消防署員と行政職員を対象とした講座の開催を行いました。
- ・ 地域で集える場として「ゆうすいカフェ」は、例年 11 回開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、会場も遊佐町生涯学習センターに変更し「出張カフェ」として開催しましたが、2 回の開催となりました。
- ・ 認知症初期集中支援チームとして 1 件に対応し、医療機関に繋がりました。認知症の支援がうまく進まないケースを医療や介護に繋げるなど、担当のケアマネジャーと課題解決に向けた支援を行いました。
- ・ 認知症を題材にした絵本を通して認知症についての理解をすすめ、相手を思いやる気持ちを育む事を目的に、町内小学生児童に読み聞かせを行いました。

令和3年度特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	合計
男	11	1	12
女	62	5	67
合計	73	6	79

2. 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
入所	既存	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		女	0	2	4	0	1	1	1	2	2	0	0	4	17
	ユニット	男	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	2	1	0	0	1	1	1	1	0	0	3	10
	合計	1	4	5	1	1	3	2	3	3	3	0	0	7	30
退所	既存	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		女	1	0	4	0	3	0	2	1	2	0	1	2	16
	ユニット	男	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	6
		女	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	6
	合計	1	2	5	1	3	1	4	1	3	0	4	4	29	

3. 年齢別状況

		～64歳	～69歳	～79歳	～89歳	～99歳	～109歳	合計			
既存棟	男	0	0	0	7	1	0	8			
	女	0	1	3	16	22	0	42			
ユニット棟	男	0	0	1	2	1	0	4			
	女	0	0	0	13	12	0	25			
合計		0	1	4	38	36	0	79			
平均年齢		88.7歳		最高齢		98歳		最年少		69歳	

4. 介護度別状況

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	1	4	1	2	8	3.5
	女	0	3	8	17	14	42	4.0
ユニット棟	男	0	0	1	1	1	3	4.0
	女	0	0	12	5	9	26	3.9
合計		0	4	25	24	26	79	3.9

5. 医療受診状況(R3年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院		2	6	1	5	9	3	3	29	8	3	3	72
	入院	14	21	53	7	36	14	25		2	56	58	10	296
外科	通院				4								1	5
	入院													
整形	通院	1								1	2		1	5
	入院													
泌尿器	通院	5	5	4	5	4	5	4	4	6	5	3	6	56
	入院													
精神科	通院				1									1
	入院								6	31	6			43
眼科	通院	2	1		1		1	1		1				7
	入院													
歯科 口腔外科	通院		3	6	8	3								20
	入院													
神経 内科	通院				1		1	1						3
	入院													
婦人科	通院	2	1											3
	入院													
耳鼻科	通院			1										1
	入院													
皮膚科	通院	3	4	3	2	3	6	7	4	2	3		5	42
	入院													
月計	通院	13	16	20	23	15	22	16	17	39	24	6	11	222
	入院	14	21	53	7	36	14	25	6	33	62	58	10	339

※R2年度入院者数 236
 ※H31～R1年度入院者数 426
 ※H30年度入院者数 708

6. 短期入所利用状況 (定員15名)

		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用延べ人数	363	431	345	396	410	391	398	396	463	425	231	310	4,559	
一日平均	12.1	13.9	11.5	12.8	13.2	13.0	12.8	13.2	14.9	13.7	8.3	10.0	12.5	
稼働率(%)	80.7	92.7	76.7	85.2	88.2	86.9	85.6	88.0	99.6	91.4	55.0	66.7	83.3	
前年度延べ人数計	344	327	297	344	394	323	308	374	436	418	402	380	4,347	
〃一日平均	11.5	10.5	9.9	11.1	12.7	10.8	9.9	12.5	14.1	13.5	14.4	12.3	11.9	
〃稼働率(%)	76.4	70.3	66.0	74.0	84.7	71.8	66.2	83.1	93.8	89.9	95.7	81.7	79.4	

7. 給食状況

区分	栄養量						給食			給食延人数 人	
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE	ビタミンC mg	総合 円	1人1ヶ月平均 円		1人1日平均 円
4月	1,503	57.3	39.3	545	8.0	600	79	2,530,975	28,050	935	8,119
5月	1,512	57.6	38.9	551	7.8	608	77	2,421,496	26,784	864	8,409
6月	1,511	57.5	39.0	501	7.2	595	70	2,322,943	26,880	896	7,776
7月	1,499	58.3	38.9	529	7.9	638	65	2,531,563	27,900	900	8,438
8月	1,490	56.9	38.0	533	7.8	615	73	2,462,733	27,528	888	8,317
9月	1,531	58.6	40.2	532	7.8	628	66	2,470,293	28,020	934	7,931
10月	1,485	56.9	37.9	515	7.7	601	70	2,385,792	27,094	874	8,188
11月	1,508	56.8	40.0	544	7.7	609	71	2,475,060	27,780	926	8,017
12月	1,488	56.3	36.2	538	7.9	646	76	2,548,434	28,117	907	8,431
1月	1,489	57.2	38.1	549	7.7	610	76	2,476,139	27,962	902	8,237
2月	1,474	56.6	36.3	552	7.9	593	73	2,172,655	26,348	941	6,929
3月	1,484	56.4	38.1	540	8.0	581	78	2,355,394	27,869	899	7,864
合計	17,974	685.6	460.9	6,429	93.4	7,324	874	29,153,477	330,332	10,866	96,656
月平均	1,498	57.2	38.4	536	7.8	610	73	2,429,456	27,528	906	8,055

1人1日当たり荷重平均栄養所要量						
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE	ビタミンC mg
1,498	57.2	38.4	536	7.8	610	73

給食費の割合		
朝食 円	昼食 円	夕食 円
217	372	317

令和3年度デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
令和3年度	利用人数	13	30	43	37	21	11	7	3	122	1.9
	%	10.7	24.6	35	30.3	17.2	9.0	5.7	2.5	135.2	
前年度	利用人数	15	22	37	40	25	11	7	3	123	1.9
	%	12.2	17.9	30	32.5	20.3	8.9	5.7	2.4	100.0	

2. 年齢別状況

		～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
令和3年度	利用人数	0	0	4	1	19	56	33	7	2	122
	%	0.0	0.0	3.3	0.8	15.6	45.9	27.0	5.7	1.6	100.0
前年度	利用人数	0	0	5	4	27	42	34	11	0	123
	%	0.0	0.0	4.1	3.3	22.0	34.1	27.6	8.9	0.0	100.0

3. 地区別状況

	遊佐	吹浦	高瀬	稲川	蕨岡	西遊佐	合計
令和3年度	41	15	13	15	20	18	122
前年度	42	16	13	10	25	17	123

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	18	28	3	31	324
延べ人数	介護保険	638	628	659	681	665	656	690	658	656	586	63	634	7,214
	介護予防	219	220	208	204	204	216	225	234	239	235	24	244	2,472
	計	857	848	867	885	869	872	915	892	895	821	87	878	9,686
1日平均		28.6	27.4	28.9	28.5	28.0	29.1	29.5	29.7	29.8	29.3	3.1	28.3	28.0
稼働率(%)		81.6	78.2	82.6	81.6	80.1	83.0	84.3	85.0	85.2	83.8	8.9	80.9	76.7
いきいき元気教室		—	32	44	32	11	48	41	15	21	21	9	26	300
前年度延べ人数計		796	842	867	922	902	931	940	924	476	791	797	920	10,108
" 1日平均		26.5	27.1	28.9	29.7	29.0	31.0	30.2	30.8	15.8	28.3	28.5	29.6	28.0
" 稼働率(%)		75.8	77.6	82.6	85.0	83.1	88.7	86.6	88.0	45.3	80.7	81.3	84.8	80.0
いきいき元気教室		—	—	—	—	12	63	48	25	—	—	—	—	148

令和3年度ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	99	96	95	168	162	159	154	150	149	152	152	157	1,693
うち新規	2	0	1	0	0	0	1	4	1	4	2	9	24
介護予防作成件数	21	21	21	34	35	35	32	32	32	33	33	32	361
前年作成件数	101	101	104	103	102	101	101	103	102	102	99	102	1,221
〃 介護予防作成件数	20	20	20	19	18	19	19	19	19	22	20	20	235

2. 介護度別状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	37	37	35	64	60	58	55	54	55	54	55	51	615
要介護 2	31	31	32	50	48	48	47	50	49	47	46	50	529
要介護 3	12	12	12	29	30	27	24	27	24	22	25	29	273
要介護 4	8	7	7	10	10	12	12	13	12	15	16	16	138
要介護 5	11	9	9	15	14	14	12	10	10	11	10	11	136
総人数	99	96	95	168	162	159	150	154	150	149	152	157	1,691
平均介護度	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.2

令和3年度遊佐町地域包括支援センター活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	75	83	82	80	80	78	82	83	82	82	79	85	1,090
うち新規	5	5	2	3	4	0	5	3	8	3	1	6	45
委託件数	92	94	99	96	95	93	90	89	87	86	84	79	997
うち新規	4	2	5	1	1	0	1	2	3	6	1	1	27
合 計	169	169	172	176	182	183	179	186	168	171	165	167	2,087
前年作成件数	89	88	90	96	101	105	102	104	91	77	73	74	1,090
〃 委託件数	80	81	82	80	81	78	77	82	77	94	92	93	997
合 計	169	169	172	176	182	183	179	186	168	171	165	167	2,087

2. 月別相談件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	629	607	606	637	580	697	684	687	682	614	601	641	7,665
前年相談件数	583	641	702	685	642	657	623	646	688	584	540	593	7,584

令和3年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
6月4日	遊佐保育園 年長児	菖蒲たたき慰問	26
6月17日	遊佐高校 生涯美術選択	壁掛けパネル	8
6月21日	遊佐町民生児童委員会	園庭の草むしり奉仕	14
7月9日	遊佐町シルバー人材センター	緑地管理補助員業務講習	10
7月26日	遊佐高校 保健安全委員会	折紙作品の壁掛け	4
1月5日	ボランティアサークルくじら	メッセージボード 模造紙大1枚	1
1月5日	遊佐町少年議会	ゆざっ子カルタ 2組	2
ボランティア受け入れ年間延べ人数			65

令和3年度 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学等受入れ状況

月 日	実/見	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
		実績なし		
実習生・施設見学受け入れ年間延べ人数				0

令和3年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬省略)	摘 要	延人数
	実績なし		
ボランティア受け入れ年間延べ人数			0

令和3年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学等受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬省略)	摘 要	延人数
11月9日～11日	実習 遊佐高校1年 池田花恋	インターンシップ	3
実習生・施設見学受け入れ年間延べ人数			3

令和3年度防災活動報告

月 日	訓練内容 (担当)	設 備 点 検	会 議	備 考
4 月				
5 月			防災委員会 12 日	
6 月 23 日 (水)	発電機始動・接続訓練 昼間避難訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会 9 日	管理棟
7 月	離設対応訓練 20 日		防災委員会 14 日	
8 月 20 日 (金)	夜間避難訓練 中止	火災一斉メールシステム	防災委員会 11 日	
9 月	発電機始動・接続訓練 21 日 地震想定訓練 (防災ネット) 17 日	消防用設備保守点検 25～29 日	防災委員会 8 日	あいあい
10 月	BCP 訓練 法人 19 日 施設 27 日	火災一斉メールシステム	防災委員会 13 日	
11 月	発電機始動・接続訓練 15 日 夜間避難机上訓練 ユニット介護員 18 日		防災委員会 10 日	介護従来型
12 月	夜間避難机上訓練 従来型介護員 17 日	火災一斉メールシステム	防災委員会 8 日	
1 月			防災委員会 12 日	介護ユニット
2 月				
3 月			防災委員会 9 日	

令和3年度特別養護老人ホームゆうすい等月別実施状況

部門 月	管理・防災	給食	研修	ゆうすい	あいあい	ケアプランC・包括支援C
4月	開所記念日 お花見献立	開所記念行事食 お花見献立		⑨入所者検診(血液検査)	ビデオ鑑賞 軽スポーツ ミュージック	⑩酒田市ケアマネ連絡協議会役員会
5月	春祭り献立 端午の節句献立	春祭り献立 端午の節句献立	④人事評価説明会 ⑤医療サポーター研修会 ⑥主任ケアマネ更新研修	④散歩・(～10月末まで) ⑤職員検診(センター受診～7月)	ビデオ鑑賞 軽スポーツ	
6月	昼間避難訓練 ⑤ポーター発電機使用訓練	笹巻き献立	④新人研修 ⑤看取り・職員の健康について ⑥主任ケアマネ更新研修	⑥役員会	軽スポーツ・ミュージック 手作りおやつ	⑩社会福祉推進委員会
7月	ゆうすい夏祭り ⑥離脱対応訓練	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	⑥介護保険集団指導 ⑦医療サポーター研修会 ⑧主任ケアマネ更新研修	④夏祭り ⑤疾患別血液検査	夏祭り、七夕飾り作り 軽スポーツ ミュージック	⑩社会福祉推進委員会 ⑪遊在中認知症サポーター養成講座
8月	レジオネラ培養 ⑤法人防災会議	お盆献立 そうめんの日	④法令順守、虐待について	④入所者検診(血液検査)	軽スポーツ 紙芝居	⑩在宅医療専門協会 ⑪山形県介護支援専門員協会庄内地区支部役員会 ⑫ゆうすいかフェ
9月	ゆうすい敬老会 ④防災ネットワーク訓練 ⑤地震想定訓練(防災ネット) ⑥消防用設備保守点検(機器)(総合) ⑦広報「ゆうすい」第37号発行	敬老会行事食 秋彼岸献立	⑩市町村職員等虐待防止情報交換会初任者研修	④敬老会 ⑤役員会 ⑥疾患別血液検査 ⑦嚥下診断	軽スポーツ 敬老会 手作り作品 ミュージック	
10月	法人BCP訓練	芋煮会献立 つや姫御膳	④新任者ワークショップ ⑤介護支援専門員更新研修Ⅱ	④入所者検診(血液検査) ⑤入所者耳鼻科検診	軽スポーツ 紙芝居 ミュージック	⑩医療と介護連携推進連絡委員会
11月	なんでも相談日 ⑤ポーター発電機使用訓練	秋の味覚献立	⑥地域包括支援センター等庄内連絡会研修会 ⑦山形県介護士支援専門員協会庄内地区支部研修会 ⑧感染症について	④入所者検診(胸部レントゲン) ⑤インフルエンザ予防接種(職員) ⑥役員会	防災訓練 おやつ作り ミニ運動会 ミュージック	⑩小学校絵本読み聞かせ ⑪在宅医療介護連携推進連絡会多職種研修会
12月	法人防災会議 ⑥受水槽清掃	クリスマス行事食 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立	④法令遵守、虐待について	④インフルエンザ予防接種(入所者) ⑤夜勤受持者職員検診(センター受診) ⑥クリスマス会 ⑦遊佐保育園へブレゼント ⑧疾患別血液検査	軽スポーツ クリスマス会 ビデオ鑑賞・ミュージック	⑩小学校絵本読み聞かせ ⑪ゆうすいかフェ ⑫介護支援専門員実務者研修
1月		お正月献立 餅つき会 七草献立	⑩酒田市ケアマネジャー連絡協議会研修会		新年会 テーブルゲーム 書初め 軽スポーツ	⑩小学校絵本読み聞かせ ⑪酒田市ケアマネ連絡主任ケアマネ部会研修会 ⑫介護支援専門員実務者研修
2月		節分献立 鍋の日	⑩庄内地区特養相談員会議	④節分	節分行事	⑫介護支援専門員実務者研修
3月	レジオネラ培養・飲料水検査	ひな祭り献立 春彼岸献立	⑩認知症疾患医療センターケアマネ研修 ⑪チームオレンジョニューエイサー養成研修	⑥疾患別血液検査 ⑦嚥下診断	軽スポーツ ビデオ鑑賞 ミュージック	⑩包括支援センター運営協議会 ⑪介護支援専門員実務者研修
月例 随時	企画調整会議(毎月) 職働衛生委員会(毎月) 入所検討委員会(奇数月) 防災・省エネ委員会(毎月第2水) 保健衛生委員会(5.8.11.2月第3火) サービス向上委員会(毎月第2月) 広報活動委員会(毎月第1火) 地域交流委員会(奇数月上旬)	誕生会献立(毎月) ぼた餅の日(希望献立の日 隔月で実施) 料理サークル(随時) 給食委員会(5.8.11.2月 第1木) 給食担当懇談会	④社会福祉主事通信課程 ⑤たん吸引等研習事業実地研修 研修委員会(毎月第3月) ⑥認知症施策研修	④コナ予防接種(職員、入所者、随時) ⑤内科回診(月・木) ⑥精神科回診(月1回 火曜日) ⑦長谷川式スケール(年1回) ⑧口腔ケア指導(月1回) ⑨理容の日(偶数月第1火)	誕生会・喫茶店 運動器機能向上 口腔機能向上 口忘れ予防 地域支援事業「いきいき元気教室」 春・秋・冬コース(3回) 職員会議(毎月)	⑩ケアマネ定例会、自立支援型地域ケア会議 ⑪ケアプラン会議(水) ⑫地域密着型事業所運営者推進会議 ⑬認知症サポーター養成講座 ⑭出張講座(随時)⑮民生児童委員定例会 ⑯包括・社協・健康福祉協議会同情報交換会

令和3年度 にしだて事業報告

経営の概要について

令和3年度におけるにしだての入所利用状況は、3月末現在入居者数29名です。平均年齢は90歳と前年度より0.2歳高齢化していますが、平均介護度は3.5と前年度と同じ数字となりました。年間稼働率は98.8%と前年度より0.3%上回りました。入院日数が短かったことや、退所者が少なかったため、退所後から新規入所までの空床が減少したことなどが要因に挙げられます。退所者の内訳は、長期入院による退所が1名、施設での死亡退所が3名の計4名となり、前年度より1名減となりました。平均在所期間は4年となっています。

短期入所は、空き情報のホームページへの掲載や予約キャンセル時の声かけなどを行い、年間稼働率は77.3%と前年度を4.4%上回ることができました。

ケアプランセンターは、7月よりケアプランセンターゆうすいと統合となりました。4月から6月までの3カ月間における作成件数は232件で、新規作成件数は8件、介護予防受託件数は41件でした。予防も含めた総受託件数は273件で、ケアマネ1人平均が28件の実績でした。

以上の事業を実施した結果、今年度の全体の実績を事業活動計算書で見ると、ケアプランセンターが年度途中で統合したこともあり、サービス活動収益は前年比97.8%で188,156千円(4,176千円減)、同活動費用は、前年比98.0%で201,884千円(4,183千円減)でした。サービス活動増減差額は、13,728千円減(6千円増)、経常増減差額は12,719千円減(254千円増)となりました。

施設整備では、経年による設備の修繕や部品交換を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策のための物品購入などを実施しました。

特別養護老人ホームにしだて事業報告

1. 生活支援について

- ・ 感染症予防のために面会や外出等が自由にできない状況の中でもストレスを感じずに過ごすことができるよう、ユニット内での趣味活動や行事を企画し対応しました。また夏祭り、敬老会、芋煮会、新年会などの施設行事では、感染リスクを減らすためにユニットごとに時間差で参加できるようにするなどの取り組みを行い、コロナ禍以前の行事内容に近い形で楽しんでいただくことができました。
- ・ 日常生活の様子を手紙や写真、電話で家族にこまめにお伝えすることを心がけ、信頼関係を構築し、安心していただけるように努めました。
- ・ 「ひやり・はっと」に対し、サービス向上委員会での検討、ユニット会議での振り返りを徹底することで再発予防に努めました。
- ・ 介護と看護、他職種間と連携し情報共有、意見交換を行いながら、それぞれの専門的な視点で考えを出し合い、一人一人に合った支援を行うことができるよう努めました。
- ・ 昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染予防に万全を期するため、面会はオンライン面会または窓越し面会での対応となりました。窓越し面会の際には携帯電話のスピーカー機能を利用して双方の声が聞こえるよう工夫しました。

2. 食事サービスについて

- ・ 地元の食材や郷土料理などを献立に取り入れ、入居者の慣れ親しんだ食事を提供することに努めました。
- ・ 旬の食材を使用したり、季節に合わせた行事食を実施したりして、食事から季節を感じ楽しんでいただくことができました。
- ・ 入居者一人一人の誕生日当日には、ケーキを提供し特別な日をお祝いしました。また、昨年度より引き続き『にしだて喫茶』を月1回開催しました。普段とは少し違う環境で、季節に合わせたおやつと飲み物を提供し、ゆっくり楽しんでいただけるよう取り組みました。
- ・ 入居者の食事状況の観察を行い、食事の味付けや柔らかさなどの意見を直接伺うよう取り組みました。意見はその都度厨房職員に伝え、改善に努めました。また、食事形態、食事量や補食などについては、看護や介護等多職種と連携し適時検討を行いました。
- ・ ソフト食は、厨房職員と一緒に問題点を共有し、安全な食事の提供に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 入居者が身体的、精神的にも安心、安全に生活できるように職員間で情報を共有し統一したケアに努めました。健康管理面では、積極的に家族と連絡を取り、入居者の状況を伝えるように努めました。
- ・ 感染症に関しては、地域の状況や医師からの助言、研修で情報を得、保健衛生委員会で職員に伝えたり、内部研修を開催したりすることで予防に繋げることができました。
- ・ 入居者の平均年齢も年々高くなる中で、終末期を迎える入居者も増加しています。そのため、最期の時まで自分らしく過ごしていただけるよう、今まで以上に家族との連携や職員間の情報共有を心がけました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 入居者の残存機能維持及び日常生活の中でのリハビリやマッサージ、可動域運動の他に、手遊びや体操、パズル、トランプ等で、気持ちが安定したり楽しみを持ったりすることができるよう努めました。
- ・ 毎月 1 回、理学療法士からの指導を受け、日常生活の中で入居者それぞれが可能な限り自立し、安全に生活できるよう支援しました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ サービス提供にあたっては、利用前の面談、利用毎の報告を行うことで、担当者や家族と情報を共有し、その情報を基に介護、看護等他職種間と連携を取りながら支援するよう心がけました。
- ・ 余暇活動として、体操や歌、おやつ作りのほか、野菜を育てたり調理を行ったりして楽しんでいただくことができました。
- ・ 稼働率向上のために、空き情報のホームページへの掲載や予約キャンセル時の声かけなどを行いました。

ケアプランセンターにしだて事業報告

- ・ 令和3年7月1日より、ケアプランセンターゆうすいと統合となりました。

令和3年度 特別養護老人ホームにしだて利用者の状況

1. 地区別状況

	吹 浦	高 瀬	遊 佐	蕨 岡	稲 川	西遊佐	合 計
男	3	1	1	1	1	1	8
女	8	3	4	4	1	1	21
合計	11	4	5	5	2	2	29

2. 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	女	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	合計	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	4
退所	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4
	合計	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4

3. 年齢別状況

	～64歳	～69歳	～79歳	～89歳	～99歳	～109歳	合計
男	0	0	1	2	5	0	8
女	0	0	1	7	12	1	21
合計	0	0	2	9	17	1	29
平均年齢 90.0歳 最高齢 100歳 最年少 73歳							

4. 介護度別状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男	0	1	3	0	4	8	3.9
女	2	2	9	4	4	21	3.3
合計	2	3	12	4	8	29	3.5

5. 医療受診状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院						1	1		2			2	6
	入院					12	19				23			54
外科	通院			2	1				2	2	1			8
	入院													0
整形	通院									1				1
	入院										1		1	2
泌尿器	通院	4	5	6	3	5	3	4	2	4	3	3	5	47
	入院													
精神科	通院													
	入院												22	22
眼科	通院			1	2	3	1	3	1	1			1	13
	入院													
耳鼻科	通院			1										1
	入院													
脳神経外科	通院	1												1
	入院													
婦人科	通院													
	入院													
消化器科	通院						1	1						2
	入院						2							2
皮膚科	通院													
	入院													
月計	通院	5	5	10	6	8	6	9	5	10	4	3	8	79
	入院	0	0	0	0	12	21	0	0	0	24	0	23	80

※R3年度入院者数 93

※H30～R1年度入院者数 59

※H30年度入院者数 257

6. 短期入所利用状況（定員10名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	247	258	203	215	187	226	239	231	258	240	276	235	2815
1日平均	8.2	8.3	6.8	6.9	6.0	7.5	7.7	7.7	8.3	7.7	9.9	7.6	7.7
稼働率(%)	82.3	83.2	67.7	69.4	60.3	75.3	77.1	77.0	83.2	77.4	98.6	75.8	77.3
前年度延べ人数計	193	239	206	232	252	226	206	199	222	218	213	256	2662
〃 1日平均	6.4	7.7	6.9	7.5	8.1	7.5	6.6	6.6	7.2	7.0	7.6	8.3	7.3
〃 稼働率(%)	64.3	77.1	68.7	74.8	81.3	75.3	66.5	66.3	71.6	70.3	76.1	82.6	72.9

7. 給食状況

区分	栄養量				養量			量			給食費			給食延人数 人	
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ mg	ビタミンC mg	総合 円	1人1ヶ月平均 円	1人1日平均 円	ビタミンB ₁ μg/RAE	ビタミンC mg	総合 円		1人1ヶ月平均 円
4月	1487	57.6	43.1	537	7.9	0.80	84	946,112	26,240	875	627	84	946,112	26,240	875
5月	1508	57.0	44.1	518	7.4	0.80	77	942,524	26,119	843	629	77	942,524	26,119	843
6月	1447	54.3	42.3	517	6.9	0.73	76	908,375	26,254	875	618	76	908,375	26,254	875
7月	1469	54.8	42.9	506	7.2	0.8	75	907,190	26,120	843	659	75	907,190	26,120	843
8月	1480	55.9	41.9	513	6.8	0.78	82	902,449	26,814	865	610	82	902,449	26,814	865
9月	1473	55.1	40.7	495	7.2	0.74	71	872,644	25,245	842	615	71	872,644	25,245	842
10月	1465	54.2	40.7	469	6.4	0.73	76	944,129	26,975	870	640	76	944,129	26,975	870
11月	1475	55.3	40.1	508	7.5	0.8	80	934,895	26,779	893	656	80	934,895	26,779	893
12月	1494	57.2	40.5	533	7.4	0.81	81	941,277	26,543	856	675	81	941,277	26,543	856
1月	1492	55.8	42.3	493	7.1	0.77	68	920,612	26,647	860	618	68	920,612	26,647	860
2月	1404	54.1	37.6	505	7.3	0.72	75	896,036	24,124	862	679	75	896,036	24,124	862
3月	1429	54	39.9	527	7.0	0.79	85	970,957	28,621	923	663	85	970,957	28,621	923
合計	17623	665.3	496.1	6121	86.1	9.27	930	11,087,200	316,482	10405	7689	930	11,087,200	316,482	10405
月平均	1469	55.4	41.3	510	7.2	0.77	78	923933	26373	867	641	78	923933	26373	867

1人1日当たり荷重平均栄養所要量						
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μg/RAE	ビタミンC mg
1469	55.4	41.3	510	7.2	0.77	78

給食費の割合		
朝食 円	昼食 円	夕食 円
212	355	300

令和3年度 ケアプランセンターにしだて利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	76	79	77										232
うち新規	3	4	1										8
介護予防作成件数	13	14	14										41
前年度作成件数	71	76	74										221
# 介護予防作成件数	15	16	16										47

2. 介護度別状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	33	35	33										101
要介護2	18	18	18										54
要介護3	18	18	17										53
要介護4	3	4	4										11
要介護5	4	4	5										13
総人数	76	79	77										232
平均介護度	2.0	2.0	2.1										2.0

令和3年度 特別養護老人ホームにしだてボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
	実績なし		
ボランティア受入れ年間延べ人数			0

令和3年度 特別養護老人ホームにしだて実習・施設見学等受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
	実績なし		
実習生・施設見学受入れ延べ人数			0

令和3年度防災活動報告

月日	訓練内容	点検	会議	備考
4月	27日 職員通報訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 ・火災一斉メールシステム 	14日 防災委員会	
5月	21日 通報避難訓練 (昼間時想定) ・消火器訓練※	<ul style="list-style-type: none"> ・火災一斉メールシステム 	13日 防災委員会	<ul style="list-style-type: none"> ※消火器訓練 ・水消火器4本使用
6月	23日 夜間想定避難誘導手順訓練		17日 防災委員会	
7月	28日 総合避難訓練 (夜間時想定)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 ・火災一斉メールシステム 	15日 防災委員会	
8月			4日 法人全体防災会議※ 19日 防災委員会	※総合避難訓練実施状況等の説明
9月	22日 地震・風水害・土砂災害等、非常災害対策避難訓練 自家発電機作動訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備保守点検 ・安否確認メールシステム 	16日 防災委員会	
10月	19日 遊佐厚生会法人BCP訓練 月光園災害対策本部設置訓練 不審者対応訓練※	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 	14日 防災委員会	※部署ごとに実施
11月	18日 夜間想定避難手順訓練 屋内消火栓使用	<ul style="list-style-type: none"> ・火災一斉メールシステム 	18日 防災委員会	
12月	22日 感染症対応訓練			
1月	20日 夜間想定避難誘導手順訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 	19日 法人全体防災会議 ・通院対応等により職員の欠席多く第9回防災委員会は中止。	・17日 予算編成打合せ
2月			17日 防災委員会	
3月				

≪令和3年度特別養護老人ホームにしだて月別実施状況≫

部門 月	管理・防災	給食	研修	にしだて	ケアプラン
4月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦開所記念日 ㊦職員通報訓練(火災一斉メール) 	<ul style="list-style-type: none"> 開所記念行事食 お花見献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦新任職員研修 ㊦クラスタ発生源施設から学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦お花見会 ㊦入所者検診(血液検査) ㊦総会(書面決議) 	ケアマネ定例会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦通報避難訓練(消火器を使用しての消火訓練) ㊦運営推進会議 	<ul style="list-style-type: none"> 春祭り献立 端午の節句献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦避難経路、介護の基本、身体拘束、虐待 ㊦栄養士研修会、安全対策担当者養成研修、甲乙同時防火管理講習 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦散歩(～10月未まで)、蔵探り ㊦職員検診(センター受診)、コロナワクチン接種 	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援型地域ケア会議(事例検討)ケアマネ定例会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦なんでも相談日 ㊦夜間想定避難誘導手順訓練 ㊦夏祭り ㊦夜間想定避難訓練、職員通報訓練(火災一斉メール) 	<ul style="list-style-type: none"> 笹巻き献立 七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食 お盆献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦介護の基本について ㊦施設看護職員認知症看護研修 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦夏祭り ㊦疾患別血液検査 	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援型地域ケア会議(事例検討)ケアマネ定例会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦ワックス掛け 		<ul style="list-style-type: none"> ㊦感染対策について 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦敬老会 ㊦運営推進会議 ㊦非常災害対策避難訓練職員通報訓練(安否確認メール、発電機訓練) 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会行事食 秋彼岸献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦特定処遇改善加算取得セミナー、クラスタ発生源時の対応と反省 ㊦後期介護職員研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦敬老会 ㊦疾患別血液検査 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦芋煮会 ㊦不審者対応研修会 ㊦法人BCP訓練、不審者対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 芋煮会行事食 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦AED・心肺蘇生、にしだてでの看取り、法令遵守について ㊦福祉サービスキ情対応実践研修会、栄養士研究会研修会 ㊦介護職員研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦入所者検診(血液検査)、耳鼻科検診 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦運営推進会議 ㊦広報発行 ㊦なんでも相談日 ㊦夜間想定避難手順訓練・屋内消火栓使用 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の味覚献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦感染症・食中毒研修会、多職種研修会 ㊦排泄支援加算・褥瘡マネジメント加算 ㊦伝達研修 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦職員検診(センター受診) ㊦入所者検診(胸部レントゲン) 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦感染症対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦相談員研究会研修会、雇用管理責任者講習 ㊦主任介護職員研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦クリスマス会 ㊦クリスマス会プレゼント ㊦インフルエンザ予防接種(職員・入所者) 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦運営推進会議 ㊦新年会 ㊦夜間想定避難手順訓練 	<ul style="list-style-type: none"> お正月献立 餅つき新年会献立 七草献立 寒だらけ 		<ul style="list-style-type: none"> ㊦新年会 ㊦疾患別血液検査 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> 節分献立 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦虐待、身体拘束について 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦節分 ㊦コロナワクチン接種 	
2月		<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り献立 春彼岸献立 		<ul style="list-style-type: none"> ㊦ひな祭り ㊦疾患別血液検査 ㊦役員会 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ㊦運営推進会議(書面開催) ㊦受水槽清掃・水質検査 				
月例 随時	<ul style="list-style-type: none"> 企画会議(毎月10日前後) 入所検討委員会(奇数月) リーター会議(偶数月) 防災委員会・広報活動委員会(随時) 省エネ委員会(4.6.10月第1木) 保健衛生委員会(4.7.10.1月第3火) サービス向上委員会(毎月第2火) 地域交流委員会(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> 誕生会献立(毎月) ぼた餅の日(毎月) 希望献立の日(毎月) おやつ作り(随時各ユニット) 食事サービス委員会(4.7.10.1月第4火) 喫茶(毎月) 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦社会福祉士実務資格認定通信課程、ユニットリーダー研修 ㊦研修委員会(毎月第3火) 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦内科回診(月木) ㊦精神科回診(月1回) ㊦PT指導訓練 ㊦歯科医往診 ㊦糖尿病検査(採血) ㊦理容日(奇数月第1火) 	

